

新規就農者の挑戦

いちごはもっと美味しくなる!

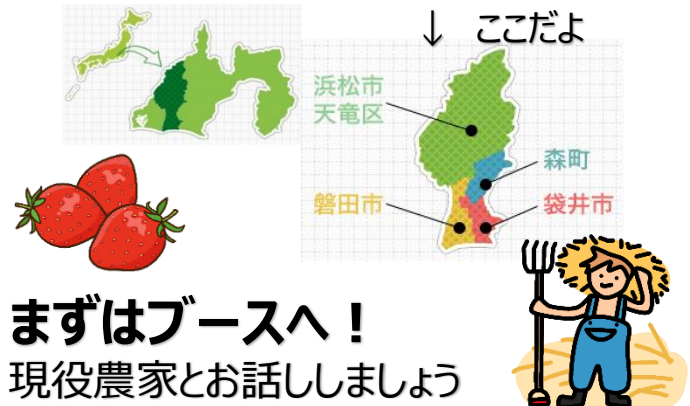
いちご農家募集中

～ひと粒に想いを込めて～

静岡県
磐田市
袋井市

就農 全力サポート!

- ① 関係機関と協力し就農準備から就農後の経営までサポート
- ② 各種補助金も紹介・活用
- ③ 農業体験も募集中



あなたも いちご 栽培はじめませんか

磐田市・袋井市は静岡県の西部に位置し、J R、東名、新東名が通る交通アクセスがよい地域です。

温暖な気候と肥沃な土地に恵まれ、多彩な農業を始めるのに最適です。



令和7年度 JA遠州中央いちご部会 産地概要



生産者数：41名

作付面積：10.2ha（土耕：20%、高設80%）

作付品種：紅ほっぺ62%、きらび香38%（R6実績）

生産量：約121万パック、約4.8億円（R6実績）

販売先：主に卸売市場へ出荷・販売

①卸売市場 → 浜松市場、大田市場、豊洲市場

②直接販売 → 生協パルシステム、地元量販店 等



新規就農者ご紹介



いちご

おいさ の 秘密

袋井市は、日照時間が長く晴天率が高い温暖な気候のため、大きくて甘いイチゴの生産にとても適した栽培環境です。

私はハウス栽培をしていて、ハウス内の温度調節や植物の生育には欠かせない液肥*の濃度や量の調整に細心の注意を払っています。

*液体状の肥料のこと。粉末や粒状の固形肥料を水に溶かしたものも含まれる。

こんな ところが 大変

やはり、水やりと液肥濃度の調整はとても難しいです。肥料濃度を管理している機械があるので、その数字を見ながら判断していますが、気温や気候の変化に左右されて思うようにいかないこともあります。小まめな管理がイチゴの仕上がりに大きく影響するため、一番神経を使うところですね。

ただマニュアル通りに栽培していてもおいしいイチゴはできないため、毎日赤ちゃんを育てるように大切にイチゴと向き合っています。

おすすめ 料理

もちろん新鮮なイチゴを生でかぶりつくのが一番！少し熟れすぎってしまったものは、冷凍してスムージーにしたり、ジャムやアイスなどさまざまなものに加工できるのがイチゴの魅力ですね。

クリスマスの時期は、ケーキに乗せると華やかになるため、特に需要が高まります。

消費者へ メッセージ

イチゴはたくさん品種があるため、ぜひいろいろな種類を食べ比べてほしいです。食べながら「こっちがおいしいね」「こっちのほうが甘いね」と言いながら家族団らんのきっかけになるとうれしいですね。

私が生産している「きらび香」は、香りが強く味が濃いのが特徴です。酸味が少ないため、子どもも食べやすいですよ！ぜひ味わってみてください。



イチゴ生産者
原崎 あきさん



興味のある方、まずは検索！



JA遠州中央

検索



JA遠州中央 Instagram
@enchu_gram



JA遠州中央
LINE公式アカウント

